

麻しん（はしか）のおはなし

2024年2月以降、麻しん感染者の報告が東京・大阪・奈良・福岡など日本各地で相次いでいます。海外で感染し国内で発症するケースが多くみられ、感染者が乗った飛行機に同乗していた客が感染するケースもあります。

麻しんの怖さは感染力の強さと合併症の重篤さにあります。感染者と同じ部屋にいただけで感染し、免疫を持っていない場合、100%発症します。合併症として肺炎、脳炎、心筋炎、中耳炎、クループ症候群などがあり命に関わることもあります。

麻しんは、マスクや手洗いで予防することができません。有効な予防法は予防接種のみとされています。1歳を過ぎたら1回目を、年長児クラスのお子さんはお早めに2回目の予防接種をご検討ください。

外で遊ぶ機会が増えています

- 子どもは汗っかきです。気温の変化に合わせて衣服の調節がしやすいように、下着は半そでにしましょう。
- 紫外線が強くなっています。子ども用の日焼け止めクリームもおすすめです。
- ロッカーの中の衣類は、複数枚準備しましょう。本人の名前で記名をお願いします。
- 汗拭きタオルも忘れずに持たせましょう。
- 長靴は、走って遊ぶときなど危険なので雨がふっていない時は、靴にしましょう。



目安を守って、元気に登園しよう

熱やおう吐、下痢などからの病み上がりは、家では元気でも、園で長時間過ごすまでには回復していないことはよくあります。そんな時期に無理をすると、ぶり返してかえって長引くおそれがあるので、登園再開の目安を守って、しっかり回復する時間をとってください。

熱

解熱してから
24時間以上
経過している

おう吐

- ・前日（24時間以内）に、おう吐がない
- ・食べたり飲んだりしても吐かない

感染症は、登園再開の目安が決まっています。診断を受けたら園にご連絡ください。

下痢

下痢が止まり
普通便に
なっている

新年度がスタートして、あっという間に1か月がたちました。子どもたちは新しい環境にもだいぶ慣れてきましたが、少し疲れが出てくるころかもしれません。体調管理に注意しましょう。

内科健診・5月23日（木）
12：00過ぎ～
歯科健診の日程は決まり
次第お知らせいたします😊

